

# 令和8年度 事業計画

## I 基本方針

「高岡市総合計画第4次基本計画」では、基本構想の「豊かな自然と歴史・文化につつまれ、人と人がつながる『市民創造都市』高岡」というまちの将来像の実現に向け、「歴史・文化」分野において、「暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている」を掲げている。

これを踏まえ事業団では、地域に根ざした創造的な芸術・文化活動の育成に向け取り組むとともに、各文化施設等が市民に有効に活用されるよう、事業団独自のノウハウやネットワークを活かし、利用者ニーズに沿った施設管理と事業展開に努め、高岡市の芸術・文化の振興に貢献する。

### 1 文化施設等の適正な管理と利用の促進

令和8年度は、万葉歴史館・美術館・博物館・文化芸能館・ミュゼふくおかカメラ館・動物園、高岡市生涯学習センター（ホール施設）の7施設の第5次指定管理協定期間（令和4年度～令和8年度）の5年目になる。

事務局事業課は、これまでの事業を引き続き継続しつつ、まちなかの賑わいと潤いを創出する「ユニークベニューTAKAOKAプロジェクト」事業や「未来へ繋ぐ舞台鑑賞」事業のほか、高岡市が推進する「こどもまんなか社会」に相応した「0歳児からのコンサート」、小学校へのアウトリーチ事業などを展開する。生涯学習事業も引き続き受託し、藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーについても、引き続き業務を受託する。

各文化施設等が利用者に安全・快適に施設を利用していただけるよう、施設管理に万全を期すとともに、利用者のニーズに沿った施設管理と事業展開に努める。

### 2 文化振興事業の展開

市の文化振興施策の方向を踏まえ、質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術・文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業を各館において展開する。

### 3 経営基盤の強化

「民による公益の増進」に寄与する公益財団法人として、自主的・自律的に運営を行っていきけるよう努める。

また、指定管理者制度に一層適切かつ柔軟に対応できる運営体制と効率的な経営を目指すとともに、各施設の実施事業について見直しを図り魅力ある事業を展開する。

## II 各事業の実施計画

### 1 事務局事業(文化振興事業)

高岡市民会館の閉館に伴い、会場変更等によるこれまでの市民会館事業の継続及び生涯学習センターホール公演をシリーズで展開するとともに、「ユニークベニューTAKAOKAプロジェクト」「0歳児からのコンサート」、小学校アウトリーチ事業などを継続し、新規に創作舞台公演などを展開する。「第55回高岡市芸術祭」の開催等、さらなる市民文化創造活動の醸成と潤いあるまちづくりの創出を目指す。

(1) 普及・啓発事業

① ガルガンチュア音楽祭 2026

『あなたが選ぶ10大作曲家～北陸・金沢10年の音楽旅路～』

【TAKAOKA春の音楽祭(ガルガンチュア)2026】

「阪田智樹・渾身のラフマニノフ」

- ・日 時 令和8年5月1日(金)15時00分
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 阪田智樹
- ・共 催 ガルガンチュア音楽祭実行委員会

② 地域創造支援プログラム

地域創造支援プログラム事業・登録アーティストによる質の高い有料コンサート及び市内小学校へのアウトリーチ事業を実施(全4回)する。地域創造登録アーティストとして国内外で活躍する大熊理津子氏と藤岡弘子氏を招致し、音楽の楽しさを、マリンバとピアノの音とともに地域の小学生や市民に届ける公演を行う。

「市内小学校へのアウトリーチ」

- ・日 時 令和8年9月3日(木)・4日(金)各1時間×2回
- ・協 力 高岡市小学校長会

「大熊理津子×藤岡弘子コンサート」

- ・日 時 令和8年9月5日(土)14時予定
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 大熊理津子(マリンバ)、藤岡弘子(ピアノ)

(2) 【新規】国宝のまち高岡発信事業

伝統芸能と語り、歌の融合による高岡を題材とした舞台又はコンサートを行う。

「創作舞台又はガラコンサート」

- ・日 時 令和9年3月13日(土)15時  
令和9年3月14日(日)11時  
令和9年3月14日(日)15時
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 県内外アーティスト

(3) 子ども真ん中事業

① オーケストラ鑑賞「10才のファーストコンサート」※平成6年度より継続

- ・日 時 令和8年5月28日(木)2公演  
【午前の部】10時30分～11時30分【午後の部】13時50分～14時50分
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・出 演 \*指揮 未定(予定)  
\*オーケストラ・アンサンブル金沢(管弦楽)
- ・対 象 市内小学校4年生全児童及び学校関係者 約1,200人
- ・共 催 高岡市小学校長会

② ミュージカル鑑賞「劇団四季～こころの劇場」※平成23年度より継続

- ・日 時 令和8年10月8日(木)2公演  
【午前の部】10時00分～12時00分【午後の部】13時30分～15時30分
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール

- ・ 出 演     \*劇団四季
- ・ 対 象     市内小学校 6 年生全児童及び学校関係者   約 1,200 人
- ・ 共 催     高岡市小学校長会

③ 子ども地域文化わくわく教室事業（主催：高岡市芸術文化団体協議会）  
※詳細は高岡市芸術文化団体協議会関連事業に記載

④ 県内若手アーティストによる「市内小学校アウトリーチ」

- ・ 日 時    未定（2 日間の内、各 1 時間× 2 回）
- ・ 協 力    高岡市小学校長会

⑤ 0 歳児からのコンサート

次代を担う幼児や未就学児とその親を対象として、親子コンサートを開催する。感受性の高い子供たちに芸術文化に触れる機会を増やすことは、地域の文化活動の関心が高まり、豊かな人間形成に繋がると共に、地域の文化活動への参加促進にも寄与する。

「親子で楽しむ 0 歳児からのコンサート vol. V」

- ・ 日 時    未定
- ・ 会 場    高岡市生涯学習センターホール
- ・ 出 演    未定

「親子で楽しむ 0 歳児からのコンサート vol. VI」

- ・ 日 時    令和 8 年 9 月 6 日（日）午前 11 時
- ・ 会 場    高岡市生涯学習センターホール
- ・ 出 演    大熊理津子（マリンバ）、藤岡弘子（ピアノ）

#### （4）市民参画事業

高岡市内、富山県内で活躍する実演家がプロデュースの音楽公演などを開催する。市民で作る公演事業のサポートを行うとともに、質の高い公演やコンサートピアノを直に体験してもらうことで、市民の芸術文化への関心を高め、より一層の普及を図る。

① Amici(アミーチ) in TAKAOKA2026

- ・ 日 時    令和 8 年 10 月 4 日（日）15 時 00 分
- ・ 会 場    高岡市生涯学習センターホール
- ・ 出 演    女声合唱団「どるちえ」、女声合唱団「ヴォーチェ・フォンターナ」、合唱団「音楽室」 他

② 高岡青少年伝統芸能ステージ 2026

高岡市芸術文化団体協議会と共催で青少年の発表の場を設けることで高岡市の伝統芸能の振興を図るもの。

- ・ 日 時    令和 8 年 12 月 予定
- ・ 会 場    高岡市生涯学習センターホール
- ・ 出 演    高岡市芸術文化団体協議会会員青少年の部

③ 「リサイタル公演支援事業」

- ・ 日 時    年 2 回

- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 調整中

④ ピアノ演奏体験会

- ・日 時 年2回程度
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

(5) ユニークベニューTAKAOKA 事業

良質な芸術文化に親しむ機会づくり、アーティスト等の活動の場づくり等を目的として、まちなかの施設やパブリックスペースなどのユニークベニューを活用し、市民やアーティストの企画による継続的なコンサート等を開催する。また、文化イベント等の情報の集約化と一元的発信によるプロモーションの強化などに取り組む。

\*ユニークベニューTAKAOKA オンまちなかステージの継続開催

\*ライブ配信等 PR の充実

\*情報誌「iku・cha!」(季刊誌)の発行：各10,000部

- ・実施主体 高岡市、末広開発(株)、(株)高岡ステーションビル、オタヤ開発(株)、  
(公財)高岡市民文化振興事業団

(6) 高岡市芸術文化団体協議会関連事業

事業団事務局が高岡市芸術文化団体協議会の自主活動支援及び運営補助

\*創 立/昭和46年4月創立 ※令和2年度に創立50周年

\*会 長/氷見哲正

\*部 会/芸術舞台公演部会、音楽公演部会、茶道部会、華道部会

地域の芸術文化の振興育成、普及及び向上並びに関係団体との連携を図るため、高岡市芸術祭(芸術舞台公演、音楽公演、華道展、茶会、美術展)その他の事業を行う。

① 第55回高岡市芸術祭

\*芸術舞台公演

- ・期 日 令和8年11月3日(火・祝)午後1時
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会芸術舞台公演部会会員
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール

\*音楽公演

- ・期 日 令和8年11月8日(日)午後2時
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会音楽公演部会会員
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

\*第38回華道展

- ・期 間 令和8年10月24日(土)、25日(日) 2日間
- ・出 品 高岡市華道連盟8流派9団体
- ・会 場 富山県高岡文化ホール多目的小ホール・モール・エントランス

\*茶会(①茶道裏千家淡交会高岡支部 ②古儀茶道藪内流竹風会)

- ・期 日 ①②令和8年11月3日(火・祝)
- ・会 場 ①富山県高岡文化ホール ②繁久寺

\*第76回高岡市美術作家連盟展(入場無料)

- ・期 間 令和8年9月4日(金)～9月9日(水) 5日間  
※7日(月)は休館日
- ・内 容 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真(6部門)

・会 場 高岡市美術館

② 「青少年わかば公演」(第14回たのしい子どもおどりの会)(芸術祭関連催事)

・期 日 令和8年9月13日(日)

・会 場 高岡市生涯学習センターホール

③ 「子ども地域文化わくわく教室」事業

\* 「伝統芸能文化鑑賞教室」

・日 時 令和8年9月～令和9年3月まで(1回程度)

・会 場 高岡市文化芸能館・能楽堂、高岡市生涯学習センターホール

・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員(能楽、日本舞踊、箏曲ほか)

・対 象 市内小学校児童(能楽鑑賞)

・内 容 市内小学校を対象に、毎年1～2校の希望参加を募る。児童・生徒たちがバス等移動で高岡市文化芸能館・能楽堂あるいは高岡市生涯学習センターホールに会場し、能楽等の生の舞台を鑑賞し、伝統芸能の世界に触れる。

\* 「夏のわくわくワークショップ」

・日 時 ①令和8年7月12日(日)午後1時～

②令和8年7月18日(土)午後1時～

・会 場 高岡市文化芸能館

・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員

・対 象 一般公募(小学生から一般まで/親子参加ほか)

・内 容 「日本の楽器、日本のおどりに挑戦!」7月中に2回  
/日本舞踊・民謡民舞・箏曲・尺八・小唄・琵琶等

\* 芸団協講師派遣「おでかけ公演・講座」

・日 時 令和8年9月～令和9年2月まで(5～6回程度)

・会 場 市内小学校(教室、音楽室、体育館ほか)

・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員

・対 象 市内小学校希望校児童(学年単位)

・内 容 各小学校へ芸団協が用意する公演・講座メニューを投げかけ、希望校へ芸団協会員を講師、出演者として派遣する。

## 2 事務局事業(生涯学習事業)

講座開設事業、リトルウイング賑わい創出事業等の生涯学習センター事業を受託し、実施する。

(1) 生涯学習センター講座開設事業

① 講座開設事業

・期 間 通年開催(約70回)

・会 場 生涯学習センター研修室、高岡市文化芸能館能楽堂 ほか

ア) 実技講座

・音楽講座 3回

・料理講座 1回

イ) 小中学生対象講座  
・能楽講座（文化芸能館能楽堂）36回 ※薪能/9月、蒼山会発表会/3月

ウ) 一般教養講座  
・平安文学の世界講座（呉羽長先生） 3回  
・高岡市の出前講座 1回  
・東洋・日本美術講座（三宮千佳先生） 2回

エ) 高岡学講座  
・万葉歴史館講座 4回  
・郷土を知る講座（中島利明先生） 2回  
・ふるさと関連講座 3回  
・博物館講座 2回  
・前田家のまちづくりと町民文化 2回  
・勝興寺現地講座 1回  
・ふるさとの自然と文化（泉治夫先生） 2回  
・富山ゆかりの文学作品講座（立野幸雄先生） 3回

オ) 大学等連携講座  
・日本海学講座（富山県） 1回

② 生涯学習情報提供事業  
・「たかおか生涯学習情報」の発行（随時）

(2) リトルウイング賑わい創出事業  
・「SONGSプレミアムコンサート」/年1回（8月予定）

(3) その他  
①ウイング・ウイング祭事業  
・チラシ作成及び当日イベント等の企画・実施

②生涯学習センターホームページの一部管理運営  
・「楽集亭」、生涯学習センターイベント

### 3 万葉歴史館事業

(1) 展示機能

①万葉体感エリアの公開

②万葉学習エリアの公開

③特別企画展「山口千代子 小さな万葉びとの夢世界一家持と古代衣装―」

- ・会 期 令和8年4月22日(水)～8月24日(月) 108日間
- ・山口千代子先生トーク&着付けライブ 期 日 令和8年5月2日(土)  
出 演 山口 千代子 氏(古代衣装研究家) 他
- ・万葉こども大使になろう！ 期 日 令和8年4月25日(土)、5月23日(土)、  
6月14日(日)、7月26日(日)、  
8月15日(土)

④特別企画展「折口信夫『死者の書』と万葉びと」  
・会 期 令和8年8月26日(水)～12月21日(月) 102日間

⑤特別展示「第3回 藤原館長が選ぶ スマホで万葉集」  
・会 期 令和9年1月27日(水)～3月29日(月) 54日間  
・第3回 藤原館長が選ぶ スマホで万葉集 作品募集  
応募期間 令和9年1月7日(木)締め切り

⑥正月特別展示  
・会 期 令和8年12月23日(水)～令和9年1月25日(月) 25日間

⑦学校移動展示「越中万葉パビリオン」  
・実施期間 令和8年7月1日(水)～令和9年3月31日(水)  
・会 場 高岡市内及び近隣市の中学校・高等学校

## (2) 教育普及機能

①2026 高岡万葉セミナー「折口信夫と『死者の書』」  
・期 日 令和8年9月5日(土)  
・講 師 保坂 達雄(東京都市大学名誉教授)  
藤原 茂樹(万葉歴史館館長)

②館長講座「折口信夫の新出資料を中心に」(年10回)

③「越中万葉集をよむ」(年11回)

④「古代の誘惑」(年6回)

⑤名誉館長講座「万葉秀歌を読む」(年3回)

⑥万葉故地めぐり  
・期 日 令和8年5月24日(日)  
・場 所 氷見方面

⑦万葉歴史館出前講座「はじめての万葉集」(年4回) ※会場 高岡市生涯学習センター

⑧藤原茂樹の越中万葉教室  
・対 象 小学生(5・6年)、中学生、高校生  
・実施期間 令和8年7月～令和9年3月31日(水)  
・場 所 高岡市内及び近隣市の小学校・中学校・高等学校

⑨その他の教育普及：一般対象  
新たな万葉ファンの掘り起こしをめざした、館長及び研究員によるもの。  
・まちづくり出前講座「高岡と万葉」(高岡市広報発信課と連携)  
・その他の講演会等  
・館内案内

⑩博物館実習生等の受け入れ

### (3) 調査・研究・情報収集機能

#### ① 出版刊行事業

- ・『高岡市万葉歴史館紀要』第 37 号

#### ② 万葉に関連する文献資料等の収集事業

- ・万葉関連図書資料収集事業
- ・万葉関連論文複写製本(デジタル画像保存)事業

#### ③ 図書・論文 Web 検索サービス事業

- ・所蔵論文目録及び一般図書のインターネットによる検索サービスの継続

### (4) 観光・交流機能

#### ① 万葉衣装体験

- ・期 日 令和 8 年 5 月 3 日(日・祝)～5 月 5 日(火・祝)

#### ② 万葉故地ネットワーク事業(移動展示)

- ・会場等 未定

#### ③ ボランティア「和草」(説明員)の活動

- ・活動日 土・日・休日及び要請のあった日
- ・活動員 11 人

### (参考) 高岡市万葉歴史館“万葉を愛する会”事業

- ① 目 的 万葉歴史館の活動を支援し、全国の万葉愛好団体等との交流を図り、歴史館の充実・発展に資すること。
- ② 設 立 平成 2 年 10 月 19 日

## 4 美術館事業

### (1) 企画展示事業

#### ① 第 32 回 高岡市民美術展

- ・会 期 令和 8 年 4 月 25 日(土)～5 月 9 日(土)【13 日間】
- ・主 催 高岡市民美術展実行委員会(高岡市、高岡市美術館、高岡市美術作家連盟)
- ・協 賛 高岡古城ライオンズクラブ、高岡西ロータリークラブ

#### ② 第 65 回 日本伝統工芸富山展

- ・会 期 令和 8 年 5 月 23 日(土)～6 月 7 日(日)【14 日間】
- ・主 催 高岡市美術館、(公社)日本工芸会富山支部、(公社)日本工芸会、北日本新聞社

#### ③ 重要無形文化財保持者認定記念 林 暁 漆藝展

- ・会 期 令和 8 年 5 月 23 日(土)～6 月 7 日(日)【14 日間】
- ・主 催 高岡市、高岡市美術館、北日本新聞社

- ④高岡市美術館創立 75 周年記念 富山新聞復刊 80 年記念  
ヘテロジニアスな世界 古代×現代—コレクションの競演—
- ・会 期 令和 8 年 7 月 4 日（土）～8 月 23 日（日）【44 日間】
  - ・主 催 高岡市美術館、富山新聞・北國新聞社
  - ・共 催 高岡市、高岡市教育委員会
  - ・後 援 富山県
  - ・協 力 富山県埋蔵文化財センター
  - ・助 成 （一財）自治総合センター、コミュニティ助成事業（申請中）
- ⑤第 55 回高岡市芸術祭「第 76 回高岡市美術作家連盟展」
- ・会 期 令和 8 年 9 月 4 日（金）～9 月 9 日（水）【5 日間】
  - ・主 催 高岡市芸術文化団体協議会、高岡市美術作家連盟、（公財）高岡市民文化振興事業団
- ⑥高岡市美術館創立 75 周年記念  
ART☆MILKY WAY タグチアートコレクション展
- ・会 期 令和 8 年 9 月 19 日（土）～11 月 29 日（日）【61 日間】
  - ・主 催 高岡市美術館、北日本新聞社
  - ・共 催 高岡市
  - ・後 援 富山県、高岡市教育委員会（予定）
  - ・企画協力 （一社）アーツプラス現代芸術研究所、タグチ現代芸術基金、アート・オフィス・シオバラ
  - ・助 成 芸術文化振興基金（予定）
  - ・出張展示 ふしきの「ふ」展への協力
- ⑦第 13 回クリエイティブ・たかおか ～未来に輝く 高岡市児童生徒作品展～  
同時開催：ようこそ！美術館コレクション
- ・会 期 令和 8 年 12 月 19 日（土）～令和 9 年 1 月 11 日（月・祝）【15 日間】
  - ・主 催 高岡市教育委員会、高岡市美術館
  - ・後 援 伝統工芸高岡銅器振興協同組合、伝統工芸高岡漆器協同組合、（公財）高岡地域地場産業センター、高岡市美術館友の会
  - ・協 力 富山大学芸術文化学部、富山県立高岡工芸高等学校、高岡巧美会
- ⑧GEIBUN 18：富山大学芸術文化学部 大学院人文社会芸術総合研究科（芸術文化学）卒業・修了研究制作展（仮称）
- ・会 期 令和 9 年 2 月～3 月 【8 日間（予定）】
  - ・主 催 富山大学芸術文化学部卒業・修了制作展実行委員会（富山大学芸術文化学部、高岡市美術館）

## (2)資料収集保存事業

- ・新たに収集する作品・資料にかかる調査、交渉
- ・収蔵品やその他の備品の点検・修理
- ・図書、画像資料の充実

## ○守護家本《洛中洛外図屏風》（六曲一双）修理事業

- ・内 容 令和 6 年度寄贈を受けた守護家本《洛中洛外図屏風》について、今後の保存および活用（展示）に向けた作品修理を実施する

- ・ 期 間 令和8年4月～令和10年3月（予定）
- ・ 助 成 （公財）朝日新聞文化財団 文化財保護活動助成

### (3)教育普及事業

- ・ 展覧会の鑑賞をより深めるための事業
- ・ 視覚芸術と美術館の魅力、存在意義を広く知らせる事業
- ・ 研究・調査の公開
- ・ 告知・広報活動の充実

### (4)収蔵作品情報公開とアクセス環境の整備

- ・ 文化遺産オンライン（文化庁）
- ・ 全国美術館収蔵品サーチ「SHŪZŌ」（国立アートルリサーチセンター）

### (5)調査研究事業

- ・ 収蔵品に関する調査、研究
- ・ 市内所蔵作品に関する調査、研究
- ・ 郷土作家の経歴調査
- ・ 企画展、次期企画展に関する調査、研究
- ・ 金属工芸、金属造形に関する資料の収集、調査
- ・ 美術館運営に関する調査
- ・ 各種刊行物への論文等の執筆

### (6)高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー

#### ①「原点としての高岡」

- ・ 手作り「幻燈機」を再現し、写真と言葉で綴った「ふるさと高岡の記憶」を映像で紹介
- ・ 肉筆回覧誌「少太陽」のタブレット端末を使用した全頁公開  
※「新年特大号」「子供の日お祝い号」2冊を1か月毎に、入れ替え展示
- ・ 小冊子「妖怪島」、入選作品（「北日本漫画集団」、「漫画少年」など）の展示

#### ②「まんが家 藤子・F・不二雄」

- ・ ベレー帽やカメラなど先生の愛用品の展示
- ・ 「パーマン」や「新オバケのQ太郎」など、名作まんが原画の展示

#### ③「藤子・F・不二雄ヒストリー」

- ・ 作品年表グラフィック（子供時代、トキワ荘時代、週刊誌時代等）

#### ④「ドラえもん」コーナー

- ・ 高岡をモチーフにした作品、人気作品（5作品）のまんが原画展示
- ・ 比較展示  
作品が雑誌や電子書籍などさまざまな形となり、世代を超えて読み継がれている様子を展示

#### ⑤企画展

- ・ 高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー10周年原画展  
「はじまり、はじまり、そしてこれから」（全3期）  
藤子・F・不二雄の全ての作品には「はじまり」の物語がある。子どもたちを物語の世界へ導くその出発点には、藤子先生の真摯なまなざしと深い想いが込められ

ている。それは物語が終わるときも同じである。

本展をとおして、子どもたちはもちろん、かつて子どもだった大人たちにも新たな感動と発見を届ける。

第1期 令和7年12月1日(月)～令和8年3月29日(日)(予定)

第2期 令和8年3月31日(火)～令和8年7月26日(日)(予定)

第3期 令和8年7月28日(火)～令和8年11月28日(土)(予定)

・ミュージアムオリジナルショートムービーの上映(約15分)

#### ⑥その他

- ・高岡銅器で制作した「ドラえもん像」の展示
- ・まんがライブラリーの設置
- ・ほぼ等身大のドラえもん像(FRP)の設置
- ・開館10周年記念仕様のフォトスポットの設置

#### (参考) 美術館友の会活動

- ①美術館への協力、支援活動
- ②自主企画事業
- ③会員が美術に親しみ、互いに親睦を図る事業
  - ・研修旅行
- ④友の会通信「たより」等の発行に関する事業
- ⑤ミュージアムショップ、ギャラリーショップの運営に関する事業

## 5 博物館事業

### (1) 展示事業

- ① 常設展「高岡ものがたり ー楽しく知ろう！ひらめき・ミュージアムー」
  - ・会期 令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水) 307日間〔通年〕
- ② 館蔵品展「昔の道具とくらし」(昨年度2月7日より継続)
  - ・会期 令和8年4月1日(水)～7月5日(日) 83日間
- ③ 没後120年記念 特別展「林忠正書簡展」
  - ・会期 令和8年7月25日(土)～10月4日(日) 62日間
- ④ 館蔵品展「新資料展」
  - ・会期 令和8年11月21日(土)～令和9年1月11日(月・祝) 39日間
- ⑤ 館蔵品展「昔の道具とくらし」
  - ・会期 令和9年2月6日(土)～3月31日(水) 46日間
- ⑥ 高峰讓吉別荘「松楓殿」関係資料展示事業
  - ・会期 令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水) 307日間

### (2) 教育普及事業

- ① 講演会、講座等の開催

- ・郷土学習講座（全3講）  
[日程、講師等（予定）]  
  - ・5/2(土)野口安嗣氏（伏木曳山祭実行委員会研究部会）  
演題「伏木の歴史と文化 ～伏木曳山祭りを中心に～」
  - ・11/7(土)小西昌志氏（金沢市立玉川図書館近世史料係主任）  
演題「前田治脩の人物像（仮）」
  - ・12/19(土)佐伯哲也氏（北陸城郭研究会会長）  
演題「高岡城を中心とした前田氏城郭について  
－滋賀・福井・石川・富山の前田氏城郭－（仮）」
- ・特別展講演会（1回）  
[日程、講師等（予定）]  
  - 9/5(土)仁ヶ竹亮介（当館主幹）  
演題「書簡にみる忠正」
- ・伝統産業講習会（1回）  
[日程、講師等（予定）]  
  - 6/13(土)和田瞬佑氏（和田彫金工房・代表）  
演題「マジでヤバくない！？彫金の伝統とミライ（仮）」
- ・古文書講座「初めての古文書教室」（全6講）  
<日程（予定）> ①9/11 ②9/25 ③10/9 ④10/23 ⑤11/13 ⑥11/27

- ② 特別展・館蔵品展展示説明会（年5回） 常設展示解説は要望に応じて随時開催
- ③ 講師・委員派遣、出演、寄稿、監修等
- ④ レファレンス（各種の質問への回答）
- ⑤ 「夏休みカルチャーアカデミー事業」の実施（夏休み期間）
- ⑥ 資料貸出、写真提供等の対応
- ⑦ 博物館実習生の受け入れ
- ⑧ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」生徒の受け入れ
- ⑨ 屋上開放「古城公園展望台」の開催（桜の開花時）
- ⑩ インターネットによる広報・普及
  - ・当館公式ホームページ、X（旧ツイッター）、フェイスブック、Instagramによる広報普及活動
  - ・収蔵資料情報（文化庁「文化遺産オンライン」、国立国会図書館等「ジャパンサーチ」）の登録・公開（デジタル・アーカイブ）
- ⑪ 刊行物の発行
  - ・没後120年記念 特別展「林忠正書簡展」パンフレット

- ・機関誌「博物館だより」33号（2027）
- ・年報40号（令和7年度）
- ・常設展解説シート「博物館ノート」の作成、増刷等

⑫ その他の協力

(3) 資料収集保存活動

① 資料の収集

寄贈・購入等による高岡の歴史・民俗・伝統産業に関する資料の収集

② 資料の保存活動

温湿度管理。裏打・軸装、桐箱作成。中性紙封筒・箱での保存。収蔵庫清掃、害虫侵入対策、二酸化炭素ガスによる資料燻蒸等

(4) 調査研究活動

① 収蔵資料及び未調査資料の調査整理（調査・整理・登録・撮影等）

② 収蔵資料の収集・分類・整理方針についての調査研究

③ 今後の特別展・企画展・常設展にかかる調査

④ 国登録有形民俗文化財「高岡鋳物の製作道具及び製品」の国指定重要有形民俗文化財指定に向けた当館収蔵鋳物資料の調査・整理

⑤ 収蔵資料情報のデジタル化による資料管理・活用（デジタル・アーカイブの推進、資料目録のデータ化・公開）

⑥ 「産官学連携に基づいた地域資料継承支援事業」による高岡市の古文書等歴史資料の調査研究

⑦ 各種研修会、講座等への参加

⑧ 「高岡古文書ボランティア」市民協働での史料調査・整理活動（月2回）

⑨ その他の調査・研究

(参考) 「高岡市立博物館に親しむ会」活動

① 主な活動

- ・博物館の諸活動の協力・支援
- ・高岡地域の歴史と文化に親しみ、会員相互に親睦を図る活動
- ・ミュージアムショップの運営

② 自主企画事業

- ・歩く博物館（1回予定）
- ・座学（2回予定）

- ・ 呈茶席「博物館で抹茶を楽しみませんか」（年5回予定）
- ・ 版画講座－木版画で年賀状を作ろう－（11月下旬予定）

③ 会報「鍛冶丸」の発行等に関する事業

## 6 文化芸能館事業

### 諸室の貸与

- ・ 期 間 令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)
- ・ 貸与施設 (13室) 能楽堂、プレールーム、会議室、研修室、音楽室、和室

- (1) 一般への貸与
- ・ 古典芸能(能楽等)、文化等のサークル、自治会 ほか
- (2) ・ 高岡市等が主催する事業への貸与

## 7 ミュゼふくおかカメラ館事業

当館では8年度も2本柱となる企画写真展とカメラ常設展のほか、フォトコンテストや講習会等の教育普及事業の実施、地域のイベント等へ積極的な協力と参加を進める。“写真の楽しさ”を合言葉に、次世代への継承を意識したさらなる当館事業の充実と全国発信、地域の生涯学習の拠点づくりに繋げる積極的な活動に取り組む。

(1) 企画写真展示事業

第一線で活躍する写真家4人を招聘し、4月から12月まで季節に合わせて企画写真展を開催し、それぞれのメッセージ溢れる世界を届けるとともに全国へ発信する。

① 春の企画写真展

今森光彦写真展「里山-satoyama-琵琶湖水系に息づく自然」

- ・ 内 容 NHK スペシャルなどでも知られる今森光彦氏は琵琶湖をのぞむアトリエを拠点に、人と自然が上手に共生していく「里山」をライフワークとし、50年近く撮影を続けている。本展は水をめぐる四季折々の里山の自然と、生命の循環の中に生きる虫や植物がつくりあげる調和の宇宙を写真約100点で紹介する。
- ・ 会 期 令和8年4月4日(土)～6月21日(日) 68日間
- ・ 関連催事 ◇今森光彦オープニングトークショー&交流会  
\*日時/令和8年4月4日(土) 14時  
◇福岡さくらまつり夜間延長予定  
\*日時/令和8年4月4日(土) 20時(入館は19時30分)まで
- ・ 特別協力・企画制作 有限会社オーレリアンガーデン

② 夏の企画写真展

大竹英洋写真展「To the North. 北へ。 ノースウッズ、そしてアラスカ」

- ・内 容 これまで日本でほとんど紹介されなかった北米の湖水地方に生きる野生動物や先住民の暮らしを 25 年余にわたり撮り続け、土門拳賞を受賞した『ノースウッズ 生命を与える大地』に新作を加え、ドキュメンタリー番組で写真家・星野道夫の足跡をたどったアラスカの写真をあわせて約 100 点を紹介する。
- ・会 期 令和 8 年 6 月 27 日（土）～ 8 月 30 日（日）56 日間
- ・関連催事 ◇大竹英洋オープニングトークショー&交流会  
\*日時/令和 8 年 6 月 27 日（土）14 時  
◇夏休みギャラリートーク（予定）  
\*日時/7 月～ 8 月夏休み期間中（予定）

### ③ 秋の企画写真展

浅田政志写真展「今ふたたび！記念日をつくる記念写真」

- ・内 容 「写真を撮ることで、その日を特別な写真記念日として演出できる」ことを提唱し、プロセスを大切に撮影する浅田政志は、映画「浅田家！」の主人公のモデルにもなった。本展は、15 年前に当館で展示した一連の代表作「浅田家」をふたたび展示するだけでなく、その後に展開する浅田氏の家族写真、記念写真の“すべて”をご覧いただく展覧会である。「浅田家富山県版」や 4 月に参加者を公募する「みんな家族」などのシリーズを撮りおろし、身近な題材の新作も展示予定である。
- ・会 期 令和 8 年 9 月 5 日（土）～ 11 月 8 日（日）56 日間
- ・関連催事 ◇浅田政志オープニングトークショー&交流会  
\*日時/令和 8 年 9 月 5 日（土）14 時  
◇福岡町つくりもんまつり半額割引・夜間延長  
\*日時/令和 8 年 9 月 19 日（土）・20 日（日）2 日間  
20 時（入館は 19 時 30 分まで）
- ・協力等 金沢 | 富山 | 福井写真部 FOCUS（フォーカス）

### ④ 冬の企画写真展

高橋敬市写真展「立山・劔・薬師岳ーふるさとの山 めぐる命の物語ー」

- ・内 容 立山・劔・薬師岳は古くから信仰の山であり、火山として自然の循環を繰り返し、氷河が残る山でもある。立山連峰の豊かさを、立山山麓に移り住み立山連峰を撮り続けた写真家による写真約 100 点で紹介する。
- ・会 期 令和 8 年 11 月 14 日（土）～ 令和 9 年 1 月 11 日（月・祝）45 日間
- ・関連催事 ◇高橋敬市オープニングトークショー&交流会  
\*日時/令和 8 年 11 月 14 日（土）14 時

## (2) 教育普及事業

### ① 【公募事業】ワンダーフォトコンテスト 2026-2027 作品募集

- ・内 容 世代や地域を超えて“写真の楽しさ”を伝え、みんなで共有することを目的に、平成 24 年度より当館が継続開催している全国公募のフォトコンテスト。毎年テーマを決めて募集し、大賞ほか審査で選ばれた入賞作品とともに全応募作品をカメラ館で一堂に展示する。
- ・テーマ 未定
- ・募集期間 令和 8 年 6 月 2 日（火）～ 令和 9 年 1 月 12 日（火）必着
- ・募集要項（予定）

- \*部門／①一般部門（大学生以上）  
②ジュニア部門（小・中・高校生）
- \*入賞／①②各部門 大賞（各1名）、  
ゲスト審査員特別賞（各1名）、  
ミュゼふくおかカメラ館賞（各1名）、  
北日本新聞社賞（各1名）、  
富山県写真家協会賞（各1名）、富山県写真連盟賞（各1名）、  
ワンダー賞（各3名） 佳作若干数
- \*審査員／ゲスト審査員（未定）、北日本新聞写真映像担当部長、  
富山県写真家協会長、富山県写真連盟委員長、  
カメラ館長

②【教育事業展】長田達明「モノクロの世界と光の彩」

- ・内 容 長年撮り続けてきたモノクロの魚津の洞杉、埋没林、老母の姿をはじめ、色彩豊かな祈りの聖地をテーマにしたスナップや花・風景・ポートレートなどを展示する。
- ・会 期 令和9年1月16日（土）～2月14日（日）26日間
- ・関連催事 ◇ギャラリートーク（予定）  
\*日時／令和9年1月16日（土）14時（予定）

③【公募展】ワンダーフォト写真展 2026-2027

- ワンダーフォトコンテスト 2026-2027 全応募作品  
富山県写真家協会会員作品ほか地域の作家・児童作品展
- ・内 容 当館がジュニアから一般まで毎年公募する「ワンダーフォトコンテスト」の全応募作品を一堂に展示。身近な風景や笑顔はじける特別な瞬間など全国から集まったバラエティ豊かな作品とともに、地域で活躍する写真家たちの作品展も見どころ。誰でも“写真の楽しさ”を知る絶好の機会となっている。
- ・会 期 令和9年2月20日（土）～3月28日（日）32日間

④【講習会等】

- ・内 容 招聘写真家等を講師に迎えたギャラリートークや講習会、子どもたちを対象にしたワークショップ等を予定。

(3) カメラ常設展事業

当館が収蔵する4,000点を超えるクラシックカメラ資料の中から、年間を通して歴史や機能などをテーマに100～150点のカメラを楽しくわかりやすく紹介する。

①「昭和100年目のカメラ展」※令和7年度【常設展】より継続展示

- ・会 期 令和7年11月1日（土）～令和8年6月21日（日）

※カメラ担当職員の交代があり、「昭和100年目のカメラ展」の会期を夏まで延長することで、基本的な技術を習得しながら、子ども向けの普及企画立案や収蔵するカメラ資料の再調査・データの再整備の時間を確保していく。カメラ資料の調査は現在、第一段階として約4,000点の資料データ台帳は完了しているが、入力ミスや内容の非統一が見られるため、基本台帳となる柴田Ⅰ期Ⅱ期 約1,500点の入力内容を精査し、少人数でも効率的に展示入替や資料活用などの運用・デー

タ管理がスムーズに行える体制づくりを推進し、今後の常設展のあり方やカメラ調査の継承の仕方を合わせて検討して参りたいと考える。

②【常設展Ⅰ】「ライカをめざしたカメラたち」(仮称)

・会期 令和8年6月27日(土)～11月8日(日)(予定)

③【常設展Ⅱ】「ファインダーLOVE」(仮称)

・会期 令和8年11月14日(土)～令和9年夏頃(予定)

④【新規寄贈カメラ紹介コーナー】「令和7年度 新規寄贈カメラ展」

・会期 (前期) 令和8年4月4日(土)～8月30日(日)

(後期) 令和8年11月14日(土)～令和9年3月28日(日)

※秋の企画写真展開催中(9月5日～11月8日)は企画展でケースを使用するため展示を休止する。

⑤資料収集・整備事業

- ・カメラ資料整備(調査、データ化等)及び資料収集活動の継続。
- ・カメラに関する図書等資料収集や調査及び整備作業の継続。
- ・写真作品等資料及び写真集等図書資料整備及び収集活動の継続。

(4) 地域との連携事業

- ・企画写真展招聘写真家によるトークショーや講習会等の実施。
- ・地域で活躍する写真家による講演会等の実施。
- ・館長による講師・審査員派遣等協力。
- ・地域で活躍する写真家・団体等との交流・連携活動(公募展等との併催展)。
- ・地域の学校等との連携活動(福岡小学校フォトクラブほか)
- ・「福岡町づくりもんまつり」(9月19日・20日)での半額割引及び夜間延長、「さくらまつり」・「たなばたまつり」・「ひなまつり」等の協力・参加。
- ・近隣自治体との共同消防訓練の実施。
- ・「ちょこっとふく歩き」(店舗・団体からの協賛事業/9件)の継続。

(5) その他

- ・各種媒体、ホームページやSNS等を活用した積極的なPR活動。
- ・来館者数の増加及びサービスを目的とした年間パスポートの継続販売。
- ・「じゃらんnet」を活用した入館料オンライン決済によるPR活動の継続。

## 8 古城公園動物園事業

(1) 展示事業

① 飼育動物 43種 110点

- ・哺乳類 21種 51点 (アメリカミニチュアホース、ニホンザル、ウサギ等)
- ・鳥類 15種 57点 (アンボルトペンギン、フラミンゴ、クジャク等)
- ・爬虫類 2種 2点 (ヒョウモンガメ、カブトニオイガメ)

- ・魚類 5種 多数 (モツゴ、ギンブナ等)

② 自然資料館

- ・剥製標本 844点 (ライオン、クマ、オオサンショウウオ、ハチョウ、野鳥等)

(2) 教育普及事業

① 動物園まつり

- ・日 時 令和8年9月23日(水・祝)午前10時～午後4時
- ・内 容 動物愛護週間に合わせ動物愛護の啓発普及を目的に、動物ふれあいコーナー、クイズ、ワークショップの実施。

② 特別展

- ・期 間 令和8年8月1日(土)～9月23日(水・祝)
- ・内 容 自然資料館でパネル等を使用し、親しみやすく動物の解説を行う。

③ 動物園だより発行

- ・年2回 (9月：1,000部、3月：1,000部)

④ 動物愛護に関する標語の募集

- ・期 間 令和8年7月1日(水)～31日(金)
- ・主 催 公益社団法人 日本動物園水族館協会
- ・内 容 動物愛護の啓発普及を図る目的で、来園者を対象に動物愛護の標語を募集。

## 9 高岡市生涯学習センター（ホール施設）事業

市民の文化に関する理解や活動の向上に資するため、充実したサービスを提供するとともに、施設の特性を生かした運営と効率的な管理に努める。また、本施設を拠点に、事務局事業課が質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業等を展開して施設の魅力をアピールすることで、一層の利用促進に努める。

(1) ホールの貸与

- ・期 間 令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)
- ・貸与施設・設備 ホール及び楽屋並びに舞台・音響・照明等の附属設備 ほか

① 一般への貸与

- ・芸術文化団体、民間企業、公益法人、教育機関 ほか

② 高岡市等が主催する事業への貸与